

# ad:tech tokyo

November 27-28, Tokyo International Forum



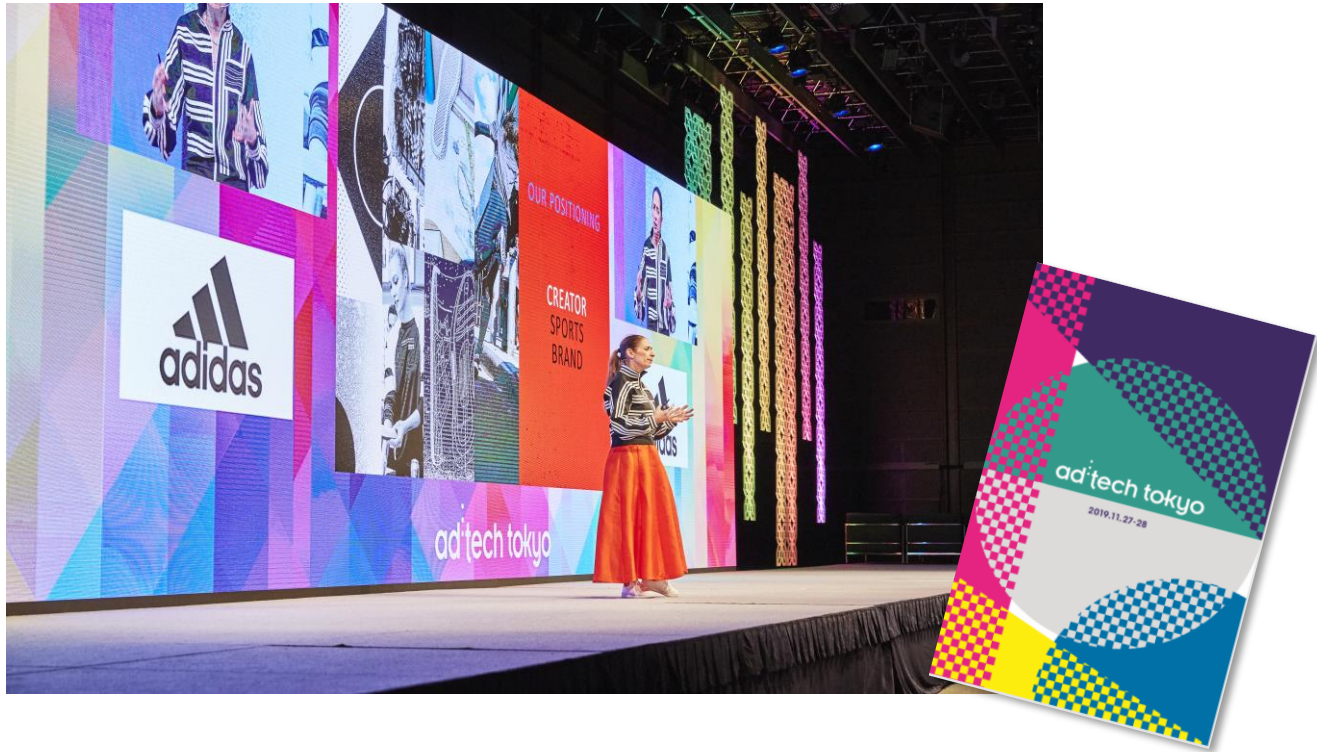
## AFTER SHOW REPORT

## ■ Contents

1. ad:tech tokyo 2019 イベント概要
2. スポンサー & パートナー
3. キーノート
4. セッション & スペシャルアナウンスメント
5. 展示会場
6. 参加者の情報
7. 海外からの参加



# 1. ad:tech tokyo 2019 イベント概要



名称 : ad:tech tokyo 2019

日時 : 2019年11月27日 (水)~28日 (木)

会場 : 東京国際フォーラム

総来場者数 : 1万4,623人(1日目5,387人、2日目9,236人)

協賛・出展企業数 : 91社 パートナー : 26

公式スピーカー : 271名

今年、11回目を迎えた ad:tech tokyoは、6つのキーノート、スペシャルアナウンスメント、57の公式セッションを271人のスピーカーで実施。展示会には国内外の広告・マーケティング・メディア・ソリューション企業が出展しました。2日間の総来場者数は1万4,623人と、昨年を上回りました。今年は、通常よりも長く登壇者も多いセッションの実施に加え、U-30の若手が登壇するセッション、業界のエキスパートたちが講師を務める「アドテックユニバーシティ」を実施。また、JAA(日本アドバタイザーズ協会)との連携セッションを行うなど、新たな試みを数多く行いました。

今回は電通デジタルがダイヤモンドスポンサーを務め、「MIXCITING!」をテーマにオープニングムービーやガイドブックなどのキービジュアルを制作。新しいアドテックを印象付けるクリエイティブによってイベントを彩りました。展示会場では各社のブースで多彩なセミナーを実施。最新事例やソリューションに関する情報が得られるとあって、多くの人でにぎわいました。

## 2. スポンサー&パートナー

### Diamond Sponsor



### Platinum Sponsors



HakuhodoDY holdings

### Gold Sponsors



### Silver Sponsors



Hakuhodo DY  
media partners



a cycle of success, with us



### Bronze Sponsors



### Sponsors



### Premium Media Partner



### Media Partners



### Partners



### 3. キーノートセッション

#### **世の中の関心を集める要素とは？ デジタル広告の課題に対するグローバルな取り組みや計画的なディスラプションのためのマインドセットについても言及**

ドイツのadidas本社より、グローバルVPのセリーヌ・デルジェネス氏が来日・登壇。今年9月から11月にかけて行われた「ラグビーワールドカップ」におけるアディダスの戦略とその結果について語りました。また、TikTokクリエイター3組とともに、TikTok Ads Japanの鈴木 瑛氏がスマホネイティブ世代の広告への接し方についてディスカッションしました。さらに、Twitter Next, Latin America and APAC ペドロ・ポルト氏とTwitter Next Japanの橋本 昇平氏がブランドが人々のカルチャーに入り込むことについて、Wet Cementのジェン ウィリー氏と、ZETA 代表取締役社長 山崎 徳之氏がイノベーションを生む組織の在り方と日本のカルチャーについて、IAB Techlabのデニス バッカイム氏とヤブ井上大輔氏は、グローバルな視座でデジタル広告の課題に取り組む目に行うべきことについて対談。海外との対比や今後進むべき道が見えるセッションとなりました。クリエイティブ分野では、ライゾマティクス ディレクターの真鍋 大度氏がアーティストと広告活動の関係について語るなど、幅広い分野を網羅しました。



# 4. セッション&スペシャルアナウンスメント

## データとクリエイティブ、U-30によるセッション、JAAとの連携など新たな試み

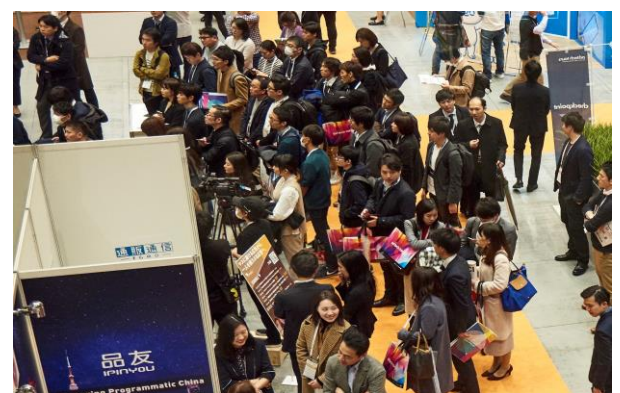
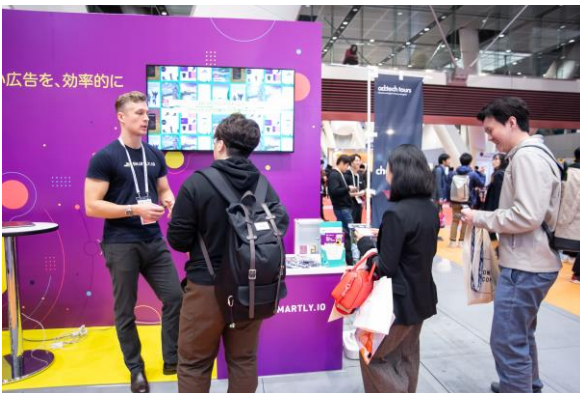
公式セッションでは、9つのテーマに沿って57のセッションを実施。より深い議論を行ったり、多くの人の意見が聞ける長時間のセッションを今年も設けました。また、デジタルネイティブといわれるU-30 限定のセッションも新設。展示会場では、マーケティングを1日で体系的に学ぶための講義を業界のエキスパートたちが行う「アドテックユニバーシティ」を開講しました。そのほか、JAA（日本アドバイザーズ協会）との連携セッションも初実施。広告主、広告会社、メディアが一同に集うからこそ、業界が連携して取り組むべき課題についてディスカッションしました。



## 5. 展示会場

ブースやステージで数多くのセミナーが開催。展示会場を周回することを楽しむ企画も

今回も、展示会場では各社のブースや3つ設けられたステージで多数のセミナー、プレゼンテーションが行われました。来場者からは「単なるサービス紹介ではなく、コンテンツとしてよく考えられた内容が多く充実していた」という声がありました。また、Repro株式会社（出展者）の企画でブースを回ってスタンプを集めると豪華景品がもらえるという「スタンプラリー」を初実施。こちら「新しい企業の発見のきっかけになった」という声が多く聞かれました。

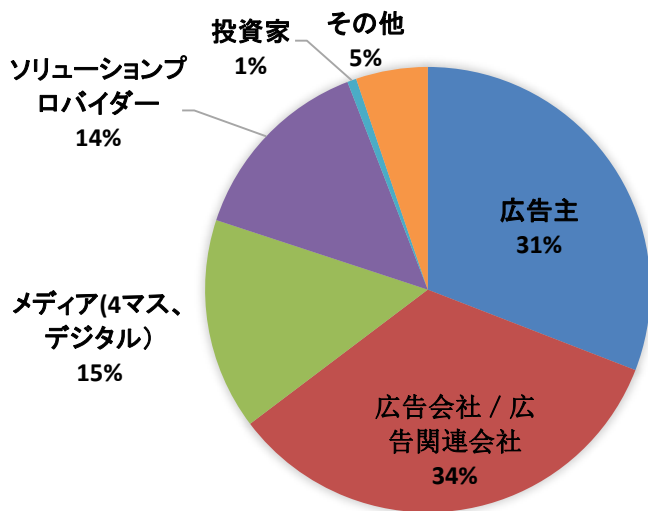


## 6. 参加者の情報

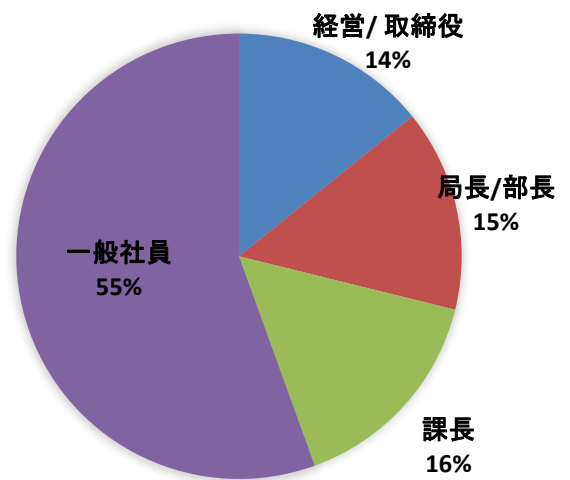
### 総来場者

1万4,623人（1日目5,387人 2日目9,236人）

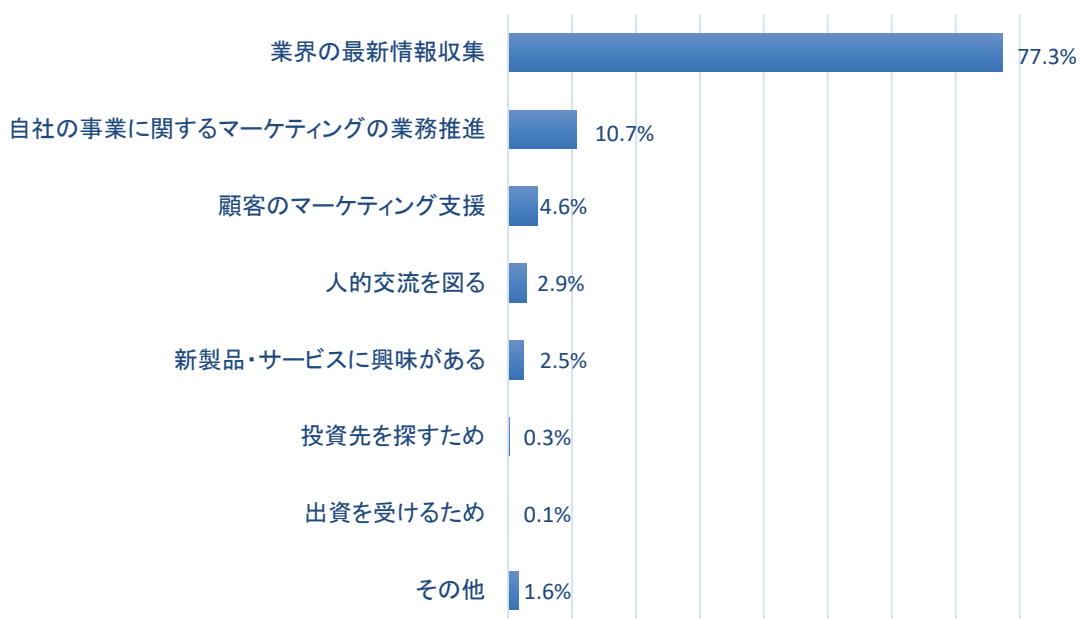
### 業種別参加者



### 役職別参加者



### アドテック東京の参加目的





## 7. 海外からの参加について

### 海外参加者地域分布

### 世界35カ国79都市より来場

#### ■アジア・オセアニア

Dubai アラブ首長国連邦  
Center イスラエル  
Israel イスラエル  
Bangalore インド  
DELHI インド  
Goa インド  
GUJARAT インド  
Hariyana インド  
New Delhi インド  
Rajasthan インド  
Tamilnadu インド  
Uttar Pradesh インド  
DKI Jakarta インドネシア  
Jakarta インドネシア  
North Sumatera インドネシア  
Kyiv ウクライナ  
Muscat オマーン  
Riyadh サウジアラビア  
Singapore シンガポール  
Colombo スリランカ  
Western Province スリランカ  
Bangkok タイ  
Klongton-Nua タイ  
WATTHANA タイ  
Kpk パキスタン  
Not Specified パキスタン  
Punjab パキスタン  
Sindh パキスタン  
Bulacan フィリピン  
Dasmarias フィリピン  
Davao del Sur フィリピン  
Manila フィリピン  
Metro Manila フィリピン  
Quezon City フィリピン  
Tarlac フィリピン  
Hanoi ベトナム  
Selangor マレーシア  
Gyeonggi 韓国  
Keonggi 韓国  
Seoul 韓国  
Hong Kong Island 香港  
Taiwan 台湾  
Beijing 中国  
Guangdong 中国  
HeNan 中国  
Shanghai 中国  
NSW オーストラリア  
VIC オーストラリア

#### ■ヨーロッパ

Reykjavik アイスランド  
Greater London イギリス  
London イギリス  
Bologna イタリア  
Stockholm スウェーデン  
Bavaria ドイツ  
Berlin ドイツ  
NRW ドイツ  
Na トルコ  
Oslo ノルウェー  
Aquitaine フランス  
Paris フランス  
LA ROCHELLE フランス  
Nouvelle Aquitaine フランス  
Mazovian ポーランド  
Mazowieckie ポーランド  
Wroclaw ポーランド  
Moscow ロシア

#### ■北米

Alabama アメリカ合衆国  
California アメリカ合衆国  
Hawaii アメリカ合衆国  
New York アメリカ合衆国  
Washington アメリカ合衆国  
Alberta カナダ  
Ontario カナダ  
Quebec カナダ

#### ■アフリカ

CENTRAL KAMPALA ウガンダ  
cairo エジプト  
ASSUIT エジプト  
Dakar セネガル  
Oyo State ナイジェリア





アドテック東京事務局  
Comexposium Japan 株式会社  
〒106-0032  
東京都港区六本木6-15-1  
E-mail [adtech@comexposium-jp.com](mailto:adtech@comexposium-jp.com)  
Tel 03-5414-5430  
Fax 03-5414-5431